

ぐっとGOO 身近な ふくしの情報お届け便

社協だより

2025年
3月号

[第432号]

特集

福祉学習の取り組みにより深まる気づき



特集

福祉学習の取り組みにより深まる気づき

学園小学校の
取り組み

「人にやさしいまち」身体障害のある方から学ぶ(講話と交流)



身体障害のある土田さんに来校いただき、日常生活のこと、身体障害のこと、車いすのことを詳しく話していただきました。

また、たくさん問題を乗り越えながらも必要な手助けを受けて、多くのことにチャレンジされている姿にふれ、前向きな生き方を教えていただきました。



感想

- ・電動車いすを初めて見た。あごで操作することに驚いた。
- ・自分で描いた絵が上手くてびっくりした。
- ・チャレンジすることのすばらしさを教えてもらってよかった。
- ・自分も身体が不自由になるかもしれないという将来のことを考えた。

実施後の
取り組み

今後も聴覚障害のある方や視覚障害のある方との交流により学び、「ちがいを認め合い一人ひとりを大切にする意識」を高めていきます。

広野小学校の
取り組み

①知的障害者疑似体験と講話 ②施設訪問と交流



はぁ～とポケットさんによる知的障害者疑似体験「みんなちがってみんないいね」と社会福祉法人光耀会 障害者支援施設 沢谷荘の施設紹介をしていただきました。

疑似体験では、5つの体験「かいてみよう」「つたえてみよう」「何が見えた?」「のぞいてみよう」「折ってみよう」を通して、相手への伝え方の難しさや、その解決方法、それぞれに感じ方のちがいがあることなどを学びました。

また、見学と交流会に向けて沢谷荘がどのような施設なのか、施設での暮らしについてなど事前に障害や施設についての知識や理解を深めました。

そのうえで、広野地区ふれあい活動推進協議会に協力いただき沢谷荘へ訪問しました。お互いに歌のプレゼント交換をし、ポンポンを持って一緒に踊ったり、最後には、一緒に風船バレーを楽しみ、交流を行いました。

感想

- ・障害のあるなしではなく、人によって考え方にちがいがあることを知りました。
- ・人への声かけで、せかさような言葉で言われるとあせってしまうが、落ち着く言葉で言われると、ゆっくりできることを知りました。自分も落ち着く言葉で声をかけたいです。
- ・自分の話した言葉が相手には別の意味で伝わるがあると知りました。
- ・いろいろな人がいることを知りました。もしも、出会った時にはやさしく声をかけたり、困っていたら手助けをしたいです。

実施後の
取り組み

福祉学習後、お互いに情報や気持ちを伝える時に、一呼吸おいて、伝え方を考えてから話すようになりました。高齢者疑似体験やユニバーサルデザインについて学び、誰もが住みやすい社会になるために「自分たちのできること」を考えていきます。

福祉学習は、講話・体験を通して、加齢や障害などによる不便さを単に知るものではなく、誰もが望む「ふだんのくらしのしあわせ」を実現するために、「くらしとは他者との関りで成り立つこと」、「くらしを営むすべての人が社会の中でかけがえのない存在」であることを知り、一人ひとりが生活に潜む課題を我が事としてとらえ、考え、行動することで、地域社会で「ともに生きる力を育む」ことを目指しています。学校での福祉学習の取り組みをご紹介します。

三輪小学校の
取り組み

車いす体験とアイマスク体験

外出介助ボランティア
「かけはし」メンバー募集中！



外出介助ボランティア「かけはし」さんに車いす介助やアイマスクの体験を通して、障害のある方の困りごと、みんなが安心して暮らしていくための視点、階段やスロープなど足元が危険な時の介助する方法や声かけの仕方などを学びました。

また、総合福祉保健センターで、マンホールトイレやエレベーターの仕組みなどユニバーサルツアー体験をしました。



感想

- ・車いすを押す人の重要さを感じました。
- ・将来、人を助けるやさしい人になりたいです。
- ・サポートする人は障害のある人に元気、安心をとどけている人だなと思いました。

実施後の
取り組み

体験学習の中で感じたことや思ったことを共有し、体験だけでなく視覚障害のある方との交流により学び、「みんなが安心して暮らせる地域」について考えていきます。

福祉機器貸出事業

地域団体や学校のほか企業等が福祉学習や防災訓練の実施の際に使用する福祉機器の貸し出しを無料で行っています。
(事前の予約と福祉備品使用申込書の記載が必要です。)

- *車いす、アイマスク、高齢者疑似体験用具、妊婦疑似体験用具、点字ブロック、点字版、ユニバーサルデザインセットなど



▲ユニバーサルデザインセット

第3次地域福祉推進計画に基づき多様な当事者との出会い、対話と協働による学びを大切にした「循環型福祉学習」の取り組みを推進していきます。福祉学習について、学校や地域、企業等に向けて、プログラムの提案や講師についての相談、また、福祉学習促進サポート事業（講師謝金等の負担）を行っています。ご相談をお待ちしております。



問合せ先

三田市ボランティア活動センター(三田市総合福祉保健センター内)
TEL:079-564-0410 FAX:079-559-5945 Eメール:vcen@sanda-shakyo.or.jp
開所日:年末年始・日曜日を除く 月～金曜日9時～17時30分 土曜日・祝日9時～17時

さっちゃんのまごころお福分けネットワーク 第16弾 さっちゃんサンタプロジェクト2024



12月に実施しました、さっちゃんのまごころお福分けネットワーク第16弾 ～さっちゃんサンタプロジェクト2024～では、三田市内のひとり親世帯・就学援助制度利用世帯の子ども434人・247世帯へクリスマスプレゼント（お米・お菓子・食品）をお届けすることができました。度重なる物価高騰により、どの世帯においても様々な影響がある中、たくさんの地域の方々が子どもたちへの「想い」を私たちに託してくださり、2024年もこの取り組みを実施することができました。皆さまの応援やご協力に心より感謝を申しあげるとともに、活動の報告をさせていただきます。

寄付のご報告

【寄付金】949,485円 【お米】1,289kg 【寄付物品(お菓子・食品・雑貨など)】28件

※寄付金は、お菓子や包装材料の購入などに活用しました。余剰金につきましては、春に向けて行う「さっちゃんのまごころお福分けネットワーク～進級・進学のお祝い～」にて活用させていただきます。



みんなで作る“想い”と“願い”のこもった、あたたかいクリスマスプレゼント

寄付者の方々や仕分けなどにご協力いただいたボランティアの方々から、『サンタはいつの世にも頑張っている子のそばにいるよ。』『元気で大きく育ててください！でっかい夢を持って！』『楽しいクリスマスを過ごしてね！』などのあたたかいメッセージをいただきました。

さっちゃんサンタプロジェクト2024にてご協力いただいた企業・医療機関・事業所を紹介します。(法人略称・敬称略・順不同)

生活協同組合コープこうべ第4地区本部、中内神区有志、やまだ鍼灸接骨院、平野薬局、(特非)浦安Imagine、(株)丹波屋、三住管財(株)、カフェ狭間やすたか薬局、(有)三田補聴器コスモス、ポルカノ(株)三田事業所、(医)いまだ内科クリニック、(有)ふりーだむ、プロジェクトOhana、富士が丘民生児童委員の会(福)光耀会 沢谷荘、さいき画廊、友が丘ふれあいサロン、(有)メディスコ、ナックルキックボクシングジム、奥商店、三田地区ふれあい活動推進協議会、阪神北泉民局(株)JTBコミュニケーションデザイン、ゆりのき台自治会、藍の散歩道、特殊発條興業(株)、三田市商工会、ゆるっとサポート三田ウッディ・カルチャー地区ふれあい活動推進協議会、アサヒフーズ(株)、ささえあいふじ、ファネス、S・K・C・A・T、他個人121名、中西米穀店(医)紀洋会 小規模三田・小規模けやきの郷・グループホームつきの樹・グループホーム井沢の郷、(福)ジェイエイ兵庫六甲福祉会 オアシス三田ヘルパーステーション

“ありがとう”を伝えたい。

プレゼントを受けとられた子どもや保護者の方々からも、たくさんの感謝メッセージをいただいています。

『「大変だな。」と思うとき、いつも元気をもらっています。子どもも喜んでいて家族みんなで支えてもらっています。』『いつも助けられています。美味しいお米で、子どももすくすく元気に育っています。ありがとうございます。』など。

この取り組みは、多様な人がつながり「誰もが孤立しない・させない地域づくり」を目指し、子ども・子育て世帯の社会的孤立を防ぐため、地域の方や専門職、企業などの多様な協働支援の輪が、さらに広がっていくように、進めています。





『さんだ子どもまんなかネット』 ～さんだ子どもの孤立を防ぐ連絡会～



三田市では、平成29年に子ども食堂が立ち上がり始め、現在、市内に10か所を超える子ども食堂が生まれています。

『誰もが自分らしい暮らし』ができる地域共生社会の実現に向け、多様な地域のつながりと関わりによって、子どもの社会的孤立を防止し主体性が育めるよう、地域・子ども食堂などの支援団体および教育・福祉関係機関の連携・強化を目的とし、令和3年度には市内の子ども食堂で構成される『さんだ子どもまんなかネット』～さんだ子どもの孤立を防ぐ連絡会～が設立されました。

「さんだ子どもまんなかネット」では、三田市内の子ども食堂の代表者が各団体の活動や課題を共有しあい、現代の子どもたちを取り巻く環境について情報交換を行っています。令和6年度は、子ども支援者ネットワークの輪を広げることを目的に「さんだ子ども支援者交流会」を開催し、市内の学習支援団体の方々と意見交換を行いました。

子ども・地域食堂では、子ども同士、親同士のコミュニケーションの機会となるとともに、食事を提供してくれる人や食事を食べに来られる高齢者など、地域の多様な人とのつながりも育んでいます。子どもや子育て世帯の孤立防止（居場所）となるだけでなく、地域に住む方々の孤立防止（居場所）にもなっています。



加盟団体(順不同)

NPO法人 ボランティアアユート「あい子どもサロン」
あっとほーむ「心」、NPO法人いこいの家さんだ「子ども・地域食堂」
じばやんこども食堂、みわっ子食堂、NPO法人 武庫が丘まちづくりビューロー「サロンYOU」
コープサークル「にじいろカフェ」、緑ヶ丘こども地域食堂
特別養護老人ホーム サンサリテ三田「ほほえみごはん食堂」、こみんか子ども食堂 ひだまり、むすびより

子どもを「まんなか」に！子ども食堂をもっとみぢかに！

三田初

子どもまんなかフェスタ

おとなも子どもも！子ども食堂を知らなくても！みんな一緒に楽しもう！

体験や遊びコーナー

わくわく元気にいっぱい遊ぼう！

展示コーナー

市内の子ども食堂や応援企業の紹介パネルを展示します。

衣料品バザー

子ども服など活用できるものが見つかるかも！



スタンプラリー ぬりえコンテスト

素敵な景品があるかも♪



3月27日(木)
10:00～15:00
三田市総合福祉保健センター
(三田市川除 675 番地)

フードドライブ開催！

子ども食堂の応援に！
ご家庭などで余った食品のご協力を。



※賞味期限1か月以上、常温保存可
未開封に限る

屋台「おなかいっぱい食べよ！」

子ども食堂オリジナルカレーや
フランクフルトなどなど

子どもにも大人にも人気の
カレー！子ども食堂自慢の
味が食べられちゃう！



※各コーナーの内容は変更となる可能性があります。

地域とともに歩む 地域福祉支援員の活動を紹介します！



地域福祉支援員ってどんなことをしているの？

地域福祉支援員は、地域のさまざまな困りごとの解決方法を一緒に考えたり、「地域でなにかできないか」という想いをつなぎ、つむいでいくなど、住民の皆さんと描く「誰もが安心して暮らす共生の地域」の実現に向けて活動を行っています。



今回は小野高平地域福祉支援室より、取り組みの一部を紹介します。

◆ はじめに

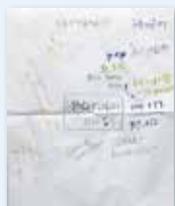
私たちの暮らす地域には住民同士のつながりや関係性から生まれたたくさんのお互い様があり、暮らしの中でたくさんの支え合いがあります。

小野地区もたくさんのつながりと支え合いがありますが、新型コロナ以降は各区での取り組みが多くなり、小野地区の住民同士で語り合う場が少なくなっていました。

そんな中、小野地区ふれあい活動推進協議会（以下、ふれあい協）より役員研修の相談をいただき、会長等と打ち合わせを重ね、令和6年5月に“小野地区がこうなったらいいな”を語り合う機会を設けることになりました。

◆ みんなで語り合う

役員研修会では、「ご近所和気あいあいに」「あいさつのある町」「認知症の方も家族も安心して暮らせる」等、住民の様々な想いが寄せられました。中でも多く挙がったのは『子どもたちとの交流』等、子どもに関する内容でした。



その背景には、今年度で閉園する幼稚園への想いがあり、何とか今年度に交流機会を設けようと、ふれあい協内で協議が始まりました。そして、11月の高齢者交流会で園児との交流が実現しました。

（母子・小野・高平・志手原の幼稚園は令和7年度から『三田市立認定こども園ありまふじ幼稚園』として再編されます）



▲志手原・小野幼稚園児との交流の様子
高齢者交流会（小野区・乙原区）

◆ 人と人の想いをつなぐ

交流会に参加された方々からは、「子どもたちに元気をもたらした」「子どもとのふれあいは何年ぶりだろう」と喜びの声が多くあり、「幼稚園の閉園式に行きたい」という声もたくさん挙がりました。

また、人と人がつながるだけでなく、「子どもたちが気軽に立ち寄ることのできる居場所を創りたい」等、想いをつむぐ語り合いの場がきっかけとなり、小野地区では様々な展開がはじまっています。



◆ 地域福祉支援員からのお願い

私たち地域福祉支援員は、地域で暮らす方々の想いや文化・歴史等、たくさんのことを地域の皆様に教えていただきながら今日も地域の皆様とともに『孤立を防ぐつながりづくり、支え合いの地域づくり』を行っています。皆様の『できたらいいな』という声と想いに寄り添い、実現に向けて私たちは一緒に取り組んでまいります。ぜひ、お気軽にお近くの地域福祉支援室へご相談ください。



◀三田市社協地域福祉係が地域活動のお役立ち情報を発信する「LINE 公式アカウント」ができました！ぜひご登録ください♪
各地域福祉支援室の問い合わせ先はこちら（三田市社協ホームページ）をご覧ください。▶



令和6年度 赤い羽根共同募金へのご協力ありがとうございました！

令和6年度 赤い羽根共同募金実績

(令和6年12月31日確定額) ※期間拡大分除く

総額 6,589,734円

(目標額 7,500,000万円 達成率 87.9%)



ご協力いただいた寄付は、来年度の三田市内における社会参加・地域づくり支援をはじめとする地域福祉活動の支援、ボランティアの振興、兵庫県内の福祉活動施設のため、また、災害等準備金への積み立てに活用します。

※期間外においても、募金は随時受付させていただきます。

種類	募金金額
戸別募金	4,522,184円
街頭募金・募金箱	492,016円
法人募金	546,811円
学校募金	312,202円
職域募金	438,356円
個人募金	205,388円
寄付付き自動販売機等	72,777円

ご協力いただいた企業・事業所・個人の皆さま

※掲載を承諾いただいた方のみ掲載しています。(敬称略)

■ 個人募金

朝田義憲、大澤洋一、岡田南海雄、小澤正和、善入達甫、奈良恵美子、馬場俊彦、平井洋子、藤原勇、三戸聰、三戸静香、村上隆藏、横井時人、友が丘匿名、匿名7名

■ 職域募金

TMT 神津(株)、(医)愛野会、アイリスオーヤマ(株)、天藤製菓(株)、共和薬品工業(株)、桐灰小林製菓(株)
 (特非)言語障害者の社会参加を支援する会 シャベローよ トークゆうゆう、(特非)さくらんぼ三田、(株)サステック、佐藤商事(株)
 (福)三翠会 職員互助会、三田市、(福)三田市社会福祉協議会、三田プロバスクラブ、さんだ子ども発達支援センター かるがも園
 三田わくわく村職員親睦会、(福)ジェイエイ兵庫六甲福祉会 オアシス三田、(株)セレス、太陽ケーブルテック(株)、(特非)宅老所 いこいの家さんだ
 ドーバー酒造(株)、ネクスタラッピー(株)、(株)ハイレックスコーポレーション、林(株)、(福)枚方療育園 医療福祉センターさくら
 (福)枚方療育園 北摂三田福祉の里、(特非)ふくろう高平、三笠(株)、(特非)ミレニアム にじの家、(株)モリタエコノス、(株)モリタテクノス
 レジノカラー工業(株)、ロジスティード西日本(株)、ワークサポートにじいろ

■ 法人募金

(医)あおぞら会 あおぞらクリニック、あおば薬局、アサヒフーズ(株)、尼崎信用金庫三田支店、一富士、(医)井殿歯科医院、(医)いまだ内科クリニック
 上野製菓(株)、(株)浦口電機、(医)おおつき会 大槻歯科医院、(医)大坪胃腸科外科、音羽電機工業(株)、介護タクシーたなごころ、(福)風 三田わくわく村
 片山化学工業(株)、キシダ化学(株)、きしもと泌尿器科クリニック、北野公認会計士事務所、(株)衣笠設計、協和樹脂工業(株)
 (医)敬命会 聴覚居宅介護支援事業所、皇漢堂製菓(株)、坂本軌道工業(株)三田営業所、澤外科、(有)サンシステム、三田ウッドタウン郵便局
 三田食品衛生協会、三田市老人クラブ連合会、三田ホルモン商店、三田ボーリング工業(株)、新興化成(株)、(有)シンセイケア グループホーム三輪
 摂津工業(株)、(株)ソフト99コーポレーション、大起建設工業(株)、大成機工(株)、太陽ケーブルテック(株)、(株)丹波屋、藤榮住建(株)、(株)堂本
 (株)トーヨーテクニカ、(株)西辰商店、ニチワ電機(株)、日本フレーバー工業(株)三田工場、日本メジフィジックス(株)
 (株)フクダフーズ コメダ珈琲店新三田駅前店、藤田鉄網商工(株)三田工場、(有)ふりーだむ、ボルカノ(株)、三住管財(株)
 三菱電機ディフェンス&スペーステクノロジーズ(株)、三菱電機モビリティ(株)、三菱マテリアル(株)、(株)メイスイホールディングス
 矢野義之公認会計士事務所、レンゴー(株)、匿名3件

■ 街頭募金・募金箱

【街頭募金】三田市民生委員児童委員協議会、ガールスカウト、兵庫ブルーサンダース、ボーイスカウト、兵庫プレイバース、三田市身体障害者福祉協議会
 金光教みつばちフォーゲル隊、湊川短期大学、地域活動者などの皆さまにご協力いただき、市内の駅や量販店等延べ15か所実施

藍地域福祉支援室、藍の散歩道、あかしあ台小学校区防災・防犯フェスタ、あすなろ腹話術サークル“ニコニコ”
 アミル21井戸端会、ウッディカルチャー地域福祉支援室、ウッディ・カルチャー地区ふれあい活動推進協議会
 ウッディ・カルチャー地区ふれあい活動推進協議会 ふれあいクリスマス会
 ウッディ・カルチャー地区ふれあい活動推進協議会“ふれあいウォーキング&ポッチャ”、大原・大原荘園ふれあい会、乙原彩歳倶楽部
 乙原ふれあいサロン、小野高平地域福祉支援室、小野高平地区民生委員児童委員協議会、小野地区ふれあい活動推進協議会、ガーデンコートサロン
 介護者のつどい、コープフェスタ、勝谷区、加茂井サロン、かもんサロン、喫茶室「ポポロ」、けやき台校区ふれあい活動推進協議会、子育て交流ひろば
 金光教みつばちフォーゲル隊、沢谷ほんわか広場、三田市国際交流協会、三田市総合福祉保健センター、三田ボランティア連絡会、志手原ふれあい会
 シニアユースひろば、勝友クラブ手芸の会、スカイタウンふれあいサロン、すこやかサロン羽束、すずかけ台・けやき台地区民生委員児童委員協議会
 せせらぎサロン上青野、高平郷づくり協議会、高平ふれあい大会、地域ボランティアグループほのぼのの広野、つつじが丘交流フェスタ
 つつじが丘南1丁目ふれあいトーキング秋祭り、友が丘ふれあいサロン、中野ふれあいサロン、にこにこカフェ、ひだまりカフェ、ピチピチあわじ
 美容室プロフェッショナル、広野本庄地域福祉支援室、広野地区民生委員児童委員協議会、広野ふれあいフェスティバル、ファミリー相野荘
 フラワータウン市民文化祭、フラワー地域福祉支援室、ふれあい3Gサロン、ふれあいサロン“愛”、ふれあいサロン「華」、ふれあいサロンディアコロモ
 ほっこり広野、ボランティア活動センター、さんだボランティアまつり、本庄オータムフェア、本庄百歳体操、松が丘小学校区まちづくり協議会
 三輪地区民生委員児童委員協議会、みんなのサロンあけぼの、山の峰サロン、ゆりフェス(ゆりのき台自治会)、匿名1件

■ 寄付付き自動販売機等

総合整備工場 向山センター、杉本マンション、けやき台自治会、今垣建材有限会社、桐灰小林製菓株式会社
 株式会社エスエスシー、峠茶屋、株式会社 PILLAR

他にも、区長、自治会長様を通じて各区・自治会員の皆さま(戸別募金)や市内の幼稚園・保育園・小中学校・高等学校・特別支援学校・
 大学・専門学校(学校募金)、その他様々な方法でたくさんのご協力をいただきました。ありがとうございました。

※略称：(医)＝医療法人・医療法人社団・医療法人財団・一般医療法人・社会医療法人 (株)＝株式会社 (一社)＝一般社団法人 (資)＝合資会社
 (公社)＝公益社団法人 (特非)＝特定非営利活動法人 (有)＝有限会社 (福)＝社会福祉法人 (公財)＝公益財団法人

🍷 温かい善意ありがとうございました。(12月1日～1月31日分)【三田市善意銀行】敬称略

日付	金額・物品	預託者名	備考	日付	金額・物品	預託者名	備考
12.2	5,000円	フラワー地域福祉支援室 設置の善意の箱		12.19	事務用品	匿名	
12.2	1,000円	三宅		12.23	3,000円	柘植の飛猿	
12.3	手づくり クリスマスワッグ	かるがも園		12.23	1,335円	匿名	
12.4	安心シート パッド	大出 幸子		12.24	50,000円	三菱電機労働組合 三田支部	
12.7	20,000円	天台宗多紀観山講 青年部		12.24	タオル70枚	匿名	
12.8	2,000円	2024.1.1		1.6	5,000円	フラワー地域福祉支援室 設置の善意の箱	
12.9	10,000円	時間と時間を つなぎ合わせて会		1.7	介護用品	三輪 郷太郎	
12.10	タオル・肌着 フキン	匿名		1.18	2,000円	2024.1.1	
12.11	20,000円	令和3年2月20日		1.19	2,000円	ゆるっとサポート三田	利用者様からの寄付
12.12	1,026円	還暦同窓生一同		1.24	3,000円	念仏の鉄	
12.12	100,000円	匿名		1.27	2,013円	匿名	
12.17	手づくり品75点	愛善会		1.29	10,000円	有限会社エコ・フィールド	
12.18	10,000円	1954.1.13		1.31	9,445円	三田市立図書館設置の 善意の箱	
12.18	10,000円	有限会社エコ・フィールド		1.31	3,466円	匿名	
12.19	商品券4,000円 肌着等	匿名					

補聴器相談(予約不要)

月1回 第2水曜日に開催(4月より第3水曜日)
3月12日(水)、4月16日(水) 10時～12時 ※祝日除く

【連絡先】三田市総合福祉保健センター受付
TEL:079-559-5700 ※9時～17時

権利擁護専門相談会(予約制*)

※3月までは前日16時まで
4月からは1週間前まで

※権利擁護専門相談会は、令和7年4月より「福祉の法律相談会」に名称を変更し、予約締切日を1週間前までとさせていただきます。

月2回 第1・3木曜日に開催 ※1回あたり45分 ※祝日除く
3月6日(木)、4月3日(木) 13時15分～16時 弁護士・社会福祉士 など
4月17日(木) 13時15分～16時 司法書士・社会福祉士 など

【連絡先】三田市権利擁護・成年後見支援センター
TEL:079-550-9004 ※9時～17時

社協会費にご協力いただいた 皆さまをご紹介します(12月1日～1月31日)(敬称略)

【一般会費】 山田区、学園6丁目自治会、本庄田中区
【賛助会費】 匿名1名

令和6年能登豪雨災害義援金にご協力 いただいた皆さま(12月1日～1月31日分)(敬称略)

あかしあ台小学校区 まちづくり連絡協議会

令和6年能登半島地震災害義援金にご協力いただいた皆さま(12月1日～1月31日分)(敬称略)

三田市美術協会、三田ボランティア連絡会、三輪地区民生委員児童委員協議会、兵庫プレイバズ
市内公共施設設置の募金箱3か所、匿名1名

令和7年1月31日までに合計**1,802,251円**のご協力をいただきました。



《主催:三田耳の日のつどい実行委員会》第33回 耳の日のつどい

申込不要

【日時】 令和7年3月2日(日) 13時～16時 【講師】 家根谷 敦子(公益社団法人兵庫県聴覚障害者協会登録手話講師)
【場所】 三田市総合福祉保健センター 多目的ホール 【参加費】 無料
【内容】 講演「みんなの手話にするために」、デフリンピックを応援しよう、活動紹介パネル展示 【その他】 福祉機器展示書籍販売

【問合せ先】 三田耳の日のつどい実行委員会事務局 FAX:079-564-7328(担当:仲)、TEL:079-562-0682(担当:星野)

おとなのひきこもり 家族のつどい「らくに」

【日時】 令和7年3月18日(火) 14時～16時30分 【場所】 三田市総合福祉保健センター 3階 集会室(川除675) 【参加費】 無料
【対象】 おとなのひきこもり当事者家族または元ひきこもり当事者家族(匿名での参加可)
【申込み】 3月17日(月)までに電話、FAX、メールで下記まで。または右記申込みフォームより。

【問合せ先】 三田市生活安心サポートセンター(受託 社会福祉法人三田市社会福祉協議会)
TEL:079-550-9081 FAX:079-559-5704 Eメール:kenri@sanda-shakyo.or.jp



Eメール: info@sanda-shakyo.or.jp
ホームページ: http://www.sanda-shakyo.or.jp/
三田市協会の保有している個人情報(当会個人情報保護規程に依り、適切に管理し、無断で外部に提供することはありません。)



〒670-1504 兵庫県三田川除675番地 三田市総合福祉保健センター内
おかけ間違いにご注意ください。
079-559-5940 FAX:079-559-5704

